

2014 年度中部経済学インターゼミ 第 1 回ミーティング議事録

5/17 (土) 14:00～

名古屋大学東山キャンパス

<議題>

1. 幹事校代表挨拶 (富山大学 山田(潤)ゼミ 井野口・上野)
2. インターゼミの趣旨説明 (富山大学 中村和之)
3. 現時点での参加ゼミ・発表数の報告
4. 開催日時とインターゼミ大会本番までの流れの確認
5. 質疑応答
6. 参加各大学の先生方からのコメント
7. 参加各大学ゼミの自己紹介と大会への抱負

※名古屋証券取引所主催バーチャル投資イベント「名証株式投資コンテスト」の紹介
(名古屋証券取引所 石川様)

1～3. 幹事校代表 (富山大学・山田 (潤) ゼミ) から挨拶があり, 幹事校教員からインターゼミの趣旨説明の後, 現時点での参加ゼミ・発表数が報告された

4～5. 開催日時とインゼミ大会本番までの流れについて協議した

① 本大会の開催日時を協議した結果, 2014 年 12 月 06 日(土)となった。

※午後の時間帯を予定。開催会場はいずれも富山大学五福キャンパス

② テーマ確定・最終エントリー締め切りについて協議した結果, 昨年同様 7 月 31 日(木)となった。

✓ 「報告グループ」ごとに

1. 大学名/2. ゼミ名/3. 発表テーマ/4. 代表者連絡先メール(PC アドレス)

を代表アドレス (stu2014@ceis.jp) に送付

③ 第 2 回会合 (学生主体) の日程について協議の結果, 2014 年 9 月 13 日(土)に開催することとなった。

※会場は第一回会合同様、名古屋大学をお借りすることを予定

④ 第 2 回会合 (9 月 13 日 (土)) の協議内容について報告があり, 了承された。

✓ 「分科会」の数および割り振りの決定

✓ 討論相手 (同一分科会内の報告グループ) の決定

✓ 発表・討論時間の決定 (昨年: 発表 30 分、討論・応答 10 分+先生からのコメント)

✓ 分科会での「司会者」依頼 (大学院生・富山大の 4 年生など)

✓ 発表報告資料の送付期限・手順の設定 (大会当日の 2～3 週間前)

- ✓ プログラムの作成⇒報告資料はホームページ (<http://www.ceis.jp/>) にも記載
(中京大学増田先生のご協力を得ます)
- ✓ 学生懇親会の相談(各大学学生間で連絡手順の確立) 等

⑤ 第2回会合から大会当日までの予定について報告があった。

- ✓ 第2回会合で定めた手順通りに報告資料(PowerPoint 等)の事前交換
- ✓ 連絡方法は分科会ごとにネットワークを確立(第2回会合で決定)
- ✓ 各報告グループは責任者アドレス(幹事校・分科会)と討論相手グループに
「報告資料を事前送付」、討論者は事前に質問等を準備
- ✓ 「懇親会」の参加者数・会場などの設定
(学生間の連絡で分科会ごとに10月中旬にメールで確認予定)
- ✓ プログラム内容は随時、中部経済学インターゼミホームページで確認

⑥ インターゼミ報告会当日(12月6日(土))の予定について報告があった。

- ✓ 会場の設営(富山大学学生および教員で)
- ✓ 分科会会場ごとの発表用パソコンは富山大学側で用意
(使用ソフトはPowerPoint または Adobe Reader)
- ✓ マスメディアの取材、写真での記録を予定
- ✓ インターゼミ終了後(18時頃)、全体集会そして学生懇親会

6. 参加各大学の先生方からのコメント

- ① 愛知大学の國崎先生より、名古屋地区から貸し切りバスでの移動を考えているので、関心があるゼミは各ゼミの先生を通じて、愛知大学の國崎先生もしくは名古屋学院大学の伊澤先生まで申し出て欲しいとの案内があった。

7. 参加各大学ゼミの自己紹介と大会への抱負

- ① 当日出席の各参加ゼミの自己紹介があった。

※第1回ミーティング参加ゼミ(学生代表者)(カッコ内は報告予定数)

7大学 20ゼミ 41~43報告

愛知大 國崎ゼミ(?)

中京大学 内田ゼミ(2) 近藤ゼミ(3) 増田ゼミ(4) 山田ゼミ(2)

名古屋大学 佐野ゼミ(2) 柳原ゼミ(?) 柳瀬ゼミ(1) 根本ゼミ(?)

名古屋学院大学 伊澤ゼミ(3) 上山ゼミ(5) 黒田ゼミ(3) 佐々木ゼミ(3)

名古屋市立大学 板倉ゼミ(1~2) 川端ゼミ(1) 森田ゼミ(2)

南山大学 太田代ゼミ(2) 寶多ゼミ(3)

富山大学 中村ゼミ(2) 山田(潤)ゼミ(2~3)